



VICTORINOX

プレスリリース

2014年1月21日
ビクトリノックス・ジャパン株式会社

ビクトリノックス 130 周年記念

「ビクトリノックスの 130 年 – スイスの機能美」
～ 2014年2月11日～19日 Bunkamura ギャラリーにて開催 ～

日本・スイス国交樹立 150 周年記念事業

ビクトリノックス・ジャパン株式会社(本社:東京都港区/代表取締役:田中麻美子)は、2014年2月11日(火・祝)から19日(水)まで、Bunkamuraギャラリー(東京都渋谷区)で展示会「ビクトリノックスの130年 – スイスの機能美」を開催いたします。

創業1884年のビクトリノックスは2014年に130周年を迎えます。これを記念して開催する本展示会の為に、ビクトリノックスの歴史の中で生まれてきた、約300点のモデルをスイスより取り寄せて紹介します。

スイスと日本の歴史を照らし合わせながら年代順にスイスアーミーナイフの変遷を追い、約15のテーマ別に普段は見ることができない貴重なモデルを一同にご覧頂ける希少な機会です。

【スペシャルトークイベント開催】

本展開催初日の2月11日に、ビクトリノックス130周年記念トークイベント「未来のビクトリノックスとは？」と題し、日本を代表するクリエイターをゲストに迎え、10年先、半世紀先の「未来のビクトリノックス」を自由に構想してもらうトークセッションを開催します。詳しくは下記URLよりご確認ください。

<http://peatix.com/event/27403>

【展示モデルの例】



1891年に最初のアーミーナイフ(携帯工具)として
スイス陸軍に納入されたソルジャーナイフ



約1万年前頃に絶滅した、マンモスの牙を
素材としたナイフ



VICTORINOX



ロシアの宇宙飛行士アルツェバルスキーが
宇宙ステーション「ミール」のミッションで使用
したナイフ



世界的に活躍するデザイナー、クリストファー・レイバーン
による、スイス軍の馬蹄用として使われていた釘を溶かして
作ったモデル

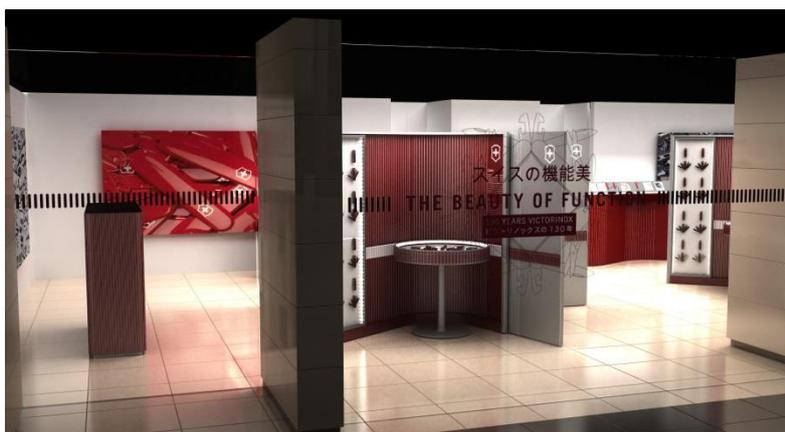
【ビクトリノックス・クリエイティブ・ラボ】-同時開催

展示会場に特設された「ビクトリノックス・クリエイティブ・ラボ」というスペースでは、ビクトリノックスがこれまでに開発してきたユニークな発想のナイフの数々が展示されているほか、自由にスイスアーミーナイフのアイデアを寄せていただくコーナーがあります。お寄せいただいたアイデアの中から、ビクトリノックス本社が最優秀賞を選び、『ソルジャーナイフ 1891 レプリカ』1点(価格6万円)を1名様にプレゼントします。



賞品の「ソルジャーナイフ 1891 レプリカ」

【スイスの工場から着想を得た会場構成】



本展示会の構成を手がけるのは、パトリック・レイモンド率いるスイスのデザイン集団 Atelier Oi(アトリエ オイ)。ビール/ビエンヌ郊外に工房付きのアトリエを構え、建築、インテリアと多岐にわたる活動をし、世界中で活躍しています。本展示会ではビクトリノックスの歴史と130年間続いてきたクラフトマンシップを伝えるため、ビクトリノックスの工場で使用されているホイールのデザインを会場構成に活かしました。



VICTORINOX



イベントロゴ

タイトル: ビクトリノックスの130年 – スイスの機能美

<http://jp.microsites.victorinox.com/jpch130/exhibition/>

会期: 2014年2月11日(火・祝) – 19日(水)
会場: Bunkamuraギャラリー (東京都渋谷区道玄坂2-24-1 TEL.03-3477-9174)
時間: 10時より19時半まで(12日のみ19時まで)
入場料: 無料
協力: 株式会社キュレーターズ、Atelier Oi
後援: 在日スイス大使館



本展覧会は、2014年の日本・スイス国交樹立150周年記念事業の一つとして認定されています。

VICTORINOX – COMPANION FOR LIFE

1884年、ビクトリノックスはスイス・イーバツハで創業し、2014年に130周年を迎えました。

創業以来、スイスアーミーナイフの伝統を守りつつ、ライフスタイルをトータルに提案するブランドへと発展を遂げています。

この件に関するお問い合わせ先

ビクトリノックス・ジャパン株式会社
西野・御厨・田代 TEL.03-3796-0951 press@victorinox.co.jp

株式会社プレスハウス
白井・松田 TEL.03-3746-2091 press@victorinox.co.jp